

<b>取組と目標に対する自己評価シート</b>
<b>タイトル:介護保険事業の適正・円滑な運営とサービスの質の向上</b> <b>目標を設定するに至った現状と課題</b> 長期的に安定した介護保険財政の運営につなげるため、介護保険事業の適正・円滑な運営とサービスの質の向上に向けて、介護給付費の適正化が重要となる。 当町では、年々人口減少が進んでいるが、高齢者率は増加している。そんな中、認定率と一人当たりの介護費用額は減少傾向にあるので、これを継続し、安定した介護保険財政を運営していくことと、高齢者率が増加する中、不要な介護サービスが提供されていないかの検証が課題である。
<b>第7期における具体的な取組【P】</b> <b>★給付適正化の推進</b> ①地域ケア会議の開催 ②ケアプラン点検 ③住宅改修点検
<b>目標(事業内容、指標等)【D】</b> ①地域ケア会議の実施 年間12回 ②ケアプラン点検 居宅介護支援事業所2カ所(すべての介護支援専門員) ③住宅改修の全点検
<b>目標の評価方法</b> ●時点 <input type="checkbox"/> 中間見直しあり <input checked="" type="checkbox"/> 実績評価のみ  ●評価方法 目標の年間実施件数
<b>前期(中間見直し)【C】</b>
<b>実施内容</b>  <b>自己評価結果【 】</b> ○、△、×
<b>自己評価から考察した課題と対応策【A】</b>
<b>後期(実績評価)【C】</b>
<b>実施内容</b> 地域ケア会議 7件(達成率58%)、ケアプラン点検 4件(達成率100%)、 住宅改修点検 4件/12件中(達成率33%)
<b>自己評価結果【△】</b> ○、△、× 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため年間計画通りにケア会議を開催することができなかった。 ケアプラン点検については、目標通り管内居宅ケアマネージャー全員の点検を行った。 住宅改修の点検は12件の内4件をケア会議にて検討したが、残りの8件は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のためケア会議が開催できず書類審査とした。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部が計画通り実施できず、目標に届いていない内容もあったため「△」とした。
<b>自己評価から考察した課題と対応策【A】</b> ・ケアプラン点検は管内居宅ケアマネージャー全員の点検を目標通り実施し、給付適正化につながった。 ⇒今後も継続して実施する。 <b>【次年度の取り組み】</b> ・地域ケア会議は、より活発な意見交換の場とすることを目指し進行方法やアドバイザー選定方法の見直し開催する。 ・住宅改修の点検は、地域ケア会議の業務効率化のため、地域ケア会議での点検を止め、書類審査と必要に応じた専門職からの意見聴取とする。